

いばらき

第341号

# 雇用ニュース

9

【2010】



「秋 日 和」 いばらき自然環境フォトコンテスト 入賞 桑田 清

## 新規高校卒業者求人受付中!

### おもな内容 CONTENTS

県内の雇用情勢	2
県内経済4団体に高校生の求人要請!	3
平成23年3月大卒者等対象就職面接会を開催します!	4
平成22年度茨城県最低賃金額の改正答申	5
いばらき就職・生活総合支援センターをご利用下さい!	5
働く人の心とからだの健康づくり	6
平成22年版厚生労働白書～国民に身近な厚生労働行政～	7
茨城県雇用関係主要指標	8

## 茨城労働局職業安定部

ホームページアドレス <http://www.ibarakiroudoukyoku.go.jp>

# 有効求人倍率0.49「雇用情勢は、厳しい状況下にあるものの、ゆるやかに持ち直しの動きが見られる」

有効求人数（原数値）は3か月連続の増加

## 1 概況

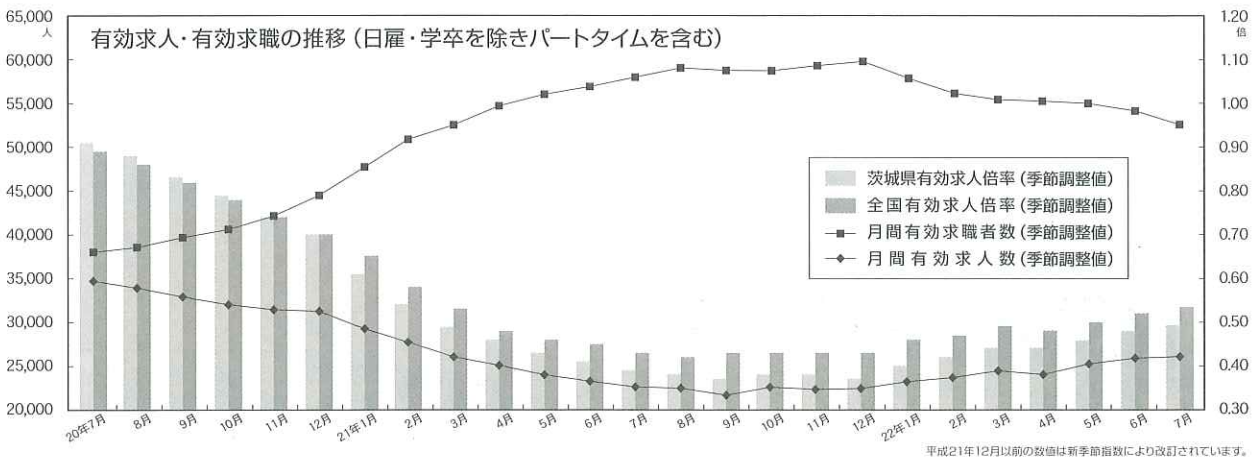
7月の雇用失業情勢をみると、新規求人数は10,532人で前年同月に比較して14.0%増と5か月連続して増加となりました。産業別では、製造業が同63.6%増で7か月連続で増加しました。

新規求職者数は12,307人と同6.6%の減少となりました。雇用形態別に見ると、一般は同8.4%の減少となり、パートタイムも同1.4%の減少となりました。また、パートを含む常用求職者では、若年求職者（34歳以下）が減少し高齢求職者（60歳以上）は増加となりました。

有効求人数（原数値）は24,722人で、前年同月比で13.6%増と3か月連続で増加となりました。

一方、有効求職者数（原数値）は55,242人（同8.9%減）と3か月連続の減少となりました。

また、求職者1人当たりの求人数を示す有効求人倍率は、0.49倍（季節調整値）と前月を0.01ポイント上回りました。なお、原数値も0.45倍と前年同月比で0.09ポイント上回りました。



## 2 新規求人の動き

新規求人数は10,532人となり、前年同月比で14.0%の増加となりました。

産業別にみると、製造業（同63.6%増）、サービス業（同39.8%増）、生活関連サービス・娯楽業（同19.3%増）、情報通信業（同13.9%増）、運輸・郵便業（同10.4%増）、宿泊・飲食サービス業（同7.9%増）、卸売・小売業（同4.5%増）、医療・福祉（同1.3%増）は増加し、学術研究、専門・技術サービス業（同20.0%減）、その他の産業（同13.8%減）、建設業（同2.7%減）は減少しました。

規模別に見ると新規求人数の約半数（52.9%）を占める29人以下（同6.1%増）、500人以上（同158.0%増）、30～99人（同26.0%増）、100～299人（同10.9%増）、300～499人（同3.3%増）とすべての規模で増加しました。

雇用形態別では、一般常用は前年同月比12.4%増と5か月連続で増加し、パートタイムでも同7.8%の増加となりました。

## 4 失業の動き

失業の動きを雇用保険業務でみると、受給資格決定件数は2,958件で、前年同月に比較し26.2%減と8か月連続の減少となりました。また、新規求職者数に占める割合は24.0%と、前年同月（30.4%）を6.4ポイント下回りました。

雇用保険受給者実人員は、13,661人と、前年同月比で33.0%減少（5か月連続の減少）となりました。被保険者資格喪失者のうち事業主都合離職者は1,049人で、割合で12.8%（前年同月18.7%）となり、事業主都合離職者数では同43.4%減少となりました。

## 3 新規求職の動き

新規求職者数は12,307人となり、前年同月比で6.6%の減少となりました。

雇用形態別の割合では、一般が73.4%（前年同月74.9%）と1.5ポイント下回り、求職者数でも前年同月比で8.4%の減少となりました。

一方、パートタイムは26.6%（前年同月25.1%）と1.5ポイント上回り、求職者数では同1.4%の減少となりました。

また、常用（パートタイムを含む）で見ると、新規求職者数のうち、34歳以下の若年者の占める割合は40.9%となり、前年同月（41.3%）を0.4ポイント下回った。若年求職者数では前年同月比で7.4%の減少となりました。

同じく、パートタイムを含む新規求職者数のうち、60歳以上の高齢者の占める割合は12.4%となり、前年同月（10.9%）を1.5ポイント上回り、高齢求職者数でも前年同月比6.0%の増加となりました。



## 県内経済4団体に高校生の求人要請

茨城労働局は、茨城県と連携して8月27日、県内経済4団体に対して、新規学校卒業者の採用枠拡大及び求人募集について要請を実施しました。

当日は、茨城県産業会館において、鈴木欣一教育長、福田敬士商工労働部長、熊田秋男職業安定部長から、県内経済4団体（茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会）の幹部に来春卒業予定の高校生の求人枠拡大や正社員雇用を求める求人要請書を手渡しました。




今回の要請は、新規学校卒業者をめぐる就職環境が厳しい状況にあった昨年と比較して求人数が7月末現在1.6%減少し、就職希望者は1.6%増加しており、就職希望者に対する求人数が大幅に不足しているため9月16日から始まる高校生の就職活動の前に、就職希望者全員が就職できるように求人枠拡大の求人要請を行いました。

### 高卒求人確保強化キャンペーン

2010. 8月

暑い夏、高校生たちは来春の就職を目指し毎日準備に励んでいます。  
**「高校を卒業したら、元気いっぱい働きたい！」**  
 夢と希望をもった未来の人材に、  
**就職のチャンスをお与え下さい。**



◆お問い合わせ先◆  
 ハローワーク日立  
 求人・専門援助部門  
 TEL 0294-21-6441  
 FAX 0294-23-8420

### 事業主の皆様へ

#### 高卒求人確保強化キャンペーン

今年度、ハローワーク水戸では、来年3月の卒業と同時に就職を希望している高校生が **1,277人** ほどいます。  
 一方、高卒求人の申込みは、**464人分** となっています。(7月末現在)

その為、このままでは就職できないまま、卒業する生徒が数多く出てしまいます。

是非とも、「**若い力ある人材**」を募集していただきますよう  
 ご協力をお願いします。



ビッパカの導入促進！  
仕事頑張ります！

お問い合わせ先  
**ハローワーク水戸**  
水戸公共職業安定所・学生職業相談コーナー  
 高卒就職ジョブサポーター  
 TEL 029-231-6244

# 平成23年3月大卒者等対象 就職面接会を開催します!

～大学院・大学・短大・専修学校等を平成23年3月に  
卒業予定の方と既に卒業し、まだ就職していない方を対象にした  
「大好きいばらき就職面接会」を開催します。～

会場名	開催日時	会場	お問合せ先
水戸	平成22年10月20日(水) 13時～16時 (受付開始12時30分～)	ホテルレイクビュー水戸 水戸市宮町1-6-1 JR常磐線「水戸駅」下車徒歩3分	《求人票の申込みについて》 事業所を管轄する ハローワーク
つくば	平成22年10月26日(火) 13時～16時 (受付開始12時30分～)	ホテルグランド東雲 つくば市小野崎488-1 つくばTX「つくば駅」下車徒歩10分	《面接会参加申込について》 茨城県商工労働部労働政策課 <b>029-301-3645</b>

## 事業主の皆様へ

### ●受付期間

※先着順につき満席になり次第締切となります。

平成22年9月6日(月曜日)10時開始～平成22年9月15日(水曜日)17時まで

### ●参加申込方法

※インターネットの申込みサイトから申込みください。

茨城県ホームページ ⇒ 各課ホームページ ⇒ 商工労働部・労働政策課

⇒ トピックス・平成22年度大好きいばらき就職面接会(後期)開催します。

⇒ 【大好きいばらき就職面接会申込サイト】

⇒ 事業所申込ページ (「水戸会場」「つくば会場」何れか一方へお申込みください)

「大卒等求人票」の早期提出にご協力ください。

面接会について、不明な点は上記へお問合せください。

お問合せの際は、大好きいばらき就職面接会の件と

お話しください。





# 平成22年度茨城県最低賃金額の改正答申

## ～地方最低賃金審議会:時給額690円改正を答申～

茨城地方最低賃金審議会(会長・館山豊茨城大学教授)は、平成22年8月18日、茨城県最低賃金を現行の時給額678円から12円(1.77%)引上げ時給額690円に改正するよう鬼丸良一茨城労働局長に答申しました。

県最低賃金は、原則として県内で働く常用、臨時、パートタイマー、アルバイトなどすべての労働者と、労働者を1人でも使用しているすべての使用者に適用されます。

茨城労働局長は、同日付で本答申に異議のある関係労使は9月2日までに異議の申出ができる旨の公示を行いました。意義の申出があった場合には、異議申出を審査し、再審議の必要があると認めない限り、10月16日から効力が発生することになります。

また、茨城県最低賃金と生活保護費との整合性については、平成22年8月6日付け中央最低賃金審議会の目安の考え方にに基づき比較したところ、平成20年度の茨城県最低賃金は生活保護費を上回っていました。

## いばらき就職・生活総合支援センターをご利用下さい!

茨城県では「いばらき就職・生活総合支援センター」及び「各地区就職支援センター」を設置し、求職者等に対して就職相談やキャリアカウンセリング等の就職支援サービスを行っております。また、企業様の人材確保を支援するため、各センターに求人開拓員を配置し、求人申込み(求人情報)を随時お受けするとともに、企業様向けのセミナーや研修等も開催しております。

求人申込み等は無料ですので、お気軽にご連絡下さい。

(求人開拓員がお伺いいたします。)

**いばらき 就職・生活 総合支援センター**

相談・サービス **無料**

●**就職支援**  
職業紹介やカウンセリングなど、就職を目指す皆さんの就職活動を支援します!  
☎029-300-1916  
029-300-1715  
受付時間  
○ 9:00-20:00 ○ 9:00-17:00  
※土日祭日も受付可能

●**生活支援**  
各福祉制度や住宅の紹介など生活に関する支援・相談を行います!  
☎029-232-1245  
受付時間  
○ 9:00-17:00  
※土日祭日も受付可能

●**労働相談**  
解雇、賃金問題など職場で困ったときは相談しましょう!  
☎029-233-1560  
受付時間  
○ 9:00-20:00 ○ 9:00-17:00  
※土日祭日も受付可能

案内図

**JOB CAFE**  
ジョブカフェいばらき  
<http://www.jobcafe-ibaraki.jp/>

○詳しくは、茨城県庁労働政策課雇用促進対策室 (tel:029-301-3645) 又は下記までお問合せください。

○ホームページアドレス <http://www.jobcafe-ibaraki.jp/index.html>

はじめてませんか THP

# 働く人の心とからだの健康づくり

THPとは「トータル・ヘルスプロモーション・プラン」の略称で、昭和63年に厚生労働省が策定した「事業所における労働者の健康保持増進のための指針」に基づく、すべての働く人を対象とした総合的な「心とからだの健康づくり運動」です。

## 今なぜ企業に健康づくりが必要か

～二次予防から一次予防へ～

働く人の健康状況が悪化している原因としては、働く人の高齢化、運動不足、食生活の偏り、ストレスの増大などが考えられます。

これらの労働者の健康問題は労働者個人の問題にとどまらず、疾病休業者の増加や医療費の増大をもたらす企業経営を圧迫する要因にもなりかねません。

この状況を打開するためには、早期発見、早期治療という二次予防の健康管理だけでは十分といえません。事業者と働く人が協力して、より積極的に健康づくりに取り組み、働く一人ひとりが高いレベルの健康状態を実現し、これを維持することで健康障害の未然防止を図ること、すなわち一次予防としての健康づくりを行うことがもっとも有効な手段となります。

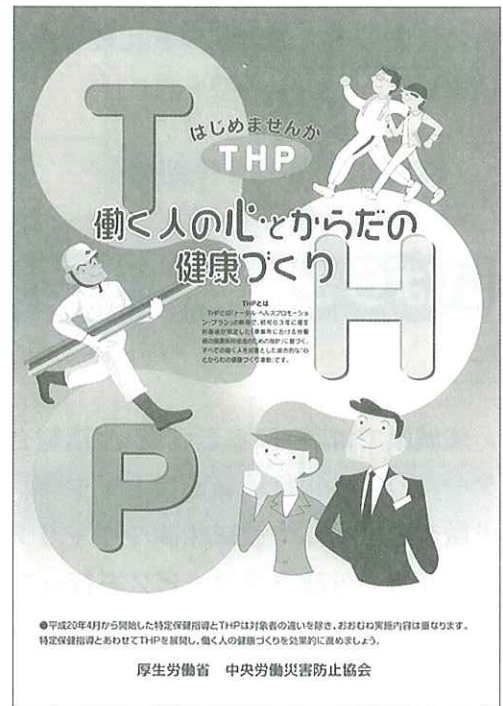
企業として、健康づくりに取り組み、働く人の健康や体力が維持・増進されることで、生活習慣病の治療に伴う疾病休業日数の低減や、一人当たりの医療費の減少も期待できます。

また、働く人の健康が維持・増進されることにより、モラルの向上や作業効率アップ、作業ミスの低減などの企業活動の活性化にもつながり、さらに一人ひとりの自己実現が促進されることで活力ある社会の形成にもつながります。

これらのことから、一人ひとりの健康は、大きな社会資源であるとも言えます。

健康づくりは個人が自主的、自発的に取り組まなければ進まないものですが、個人がいくら努力しようとしても、周囲の環境が整っていなければうまくいきません。

働く人の健康づくりを推進するためには、事業者が働く人の健康づくりへの積極的な支援を行うことが必要です。



○平成20年4月から開始した特定保健指導とTHP「トータル・ヘルスプロモーション・プラン」は対象者の違いを除き、おおむね実施内容は重なります。

特定保健指導とあわせてTHPを展開し、働く人の健康づくりを効果的に進めましょう。



# 「平成22年度版厚生労働白書」

## ～国民に身近な厚生労働行政～

### 100人でみた日本

それぞれの項目の数字である  
(平成15年～平成21年)

■ 保育所に  
入所しているのは? 1.6人

■ 障害者は? 5.8人

■ 生活保護受給者は? 1.2人

■ 介護サービスを受けているのは? 3.0人


■ 介護サービスの受けているのは? 15.7人

■ 国民年金の第1号被保険者(自営業、学生等)は? 29.9人

■ 国民年金の第2号被保険者(サラリーマン、公務員)は? 8.2人

■ 国民年金の第3号被保険者(第2号被保険者の配偶者)は? 21.1人

■ 老齢年金の受給者は? 3.0人



■ 仕事についているのは? 49.3人

■ 雇われているのは? 男性 24.7人 女性 18.1人

■ パートは? 6.4人

■ アルバイトは? 2.7人

■ 派遣は? 0.8人

■ 契約社員・請負は? 2.5人

■ フリーターは? 1.4人

■ 短時間(週35時間未満)で働いているのは? 11.3人

■ 失業者は? 2.6人

■ 雇用保険加入者は? 29.2人

■ 雇用保険受給者は? 0.5人

■ 長時間(週60時間以上)働いている方は? 4.8人

■ 会社の健康診断で「有所見」は? 22.4人



■ 健康状態が「よくない」「あまりよくない」と感じているのは? 13.0人(6歳以上)


■ 日常生活の悩み・ストレスを持っているのは? 48.2人(12歳以上)

■ 接診や人間ドックを受けたことがあるのは? 61.5人(20歳以上)

■ 1か月の間に医療機関等にかかっているのは? 33.4人

■ 生活習慣病は? 11.5人

がん 1.2人  
糖尿病 1.9人  
高血圧性疾患 6.2人  
心疾患 1.2人  
脳血管疾患 1.0人



■ タバコを吸うのは? 男性14.5人 女性3.9人

■ 生涯でがんになるのは? 男性26.6人 女性20.8人

■ 骨髄移植ドナーに登録しているのは? 0.279人

■ メタボリックシンドロームが強く疑われるまたは予備群は? 男性(40～74歳) 11.4人 女性(40～74歳) 4.6人

■ 習慣的に運動をしているのは? 男性(20歳以上) 13.1人 女性(20歳以上) 11.6人

■ 組合健保・協会けんぽ加入者は? 52.6人

■ 国民健康保険加入者は? 39.7人

■ 男性は? 48.7人

■ 女性は? 51.3人

■ 15歳未満は? 13.3人

■ 65歳以上は? 22.7人

そのうち75歳以上は? 10.8人

■ 小学生は? 5.5人

■ 中学生は? 2.8人

■ 高校生は? 2.6人

■ 大学生・大学院生は? 2.2人



### 日本の1日

それぞれの項目の数字である  
(平成17年～平成21年)

■ 生まれるのは? 2,932人

■ 亡くなるのは? 3,129人

がんでは? 942人  
心疾患では? 495人  
脳血管疾患では? 335人  
事故では? 103人  
仕事上の事故では? 3人  
老死では? 106人  
自殺では? 90人

■ 人口の減少数は? 197人



■ 結婚するのは? 1,939組

離婚するのは? 694組



■ ハローワークで新たに仕事を探し始めたのは? 21,432人

■ ハローワークを通じて就職するのは? 5,592人

■ 仕事にけが等(労働災害)をしたのは? 290人

■ 労働相談の件数は? 3,126件  
(厚生労働省: 総合労働相談コーナーの受理件数)



■ 6歳未満の子どもをもつ親が育児、家事に費やす時間は? 夫60分 妻7時間27分

■ 児童虐待の相談件数は? 117件

※日本の男性が家事・育児をする時間は、先進国の中で最も低水準です。



■ 入院しているのは? 1,392,400人

■ 通院しているのは? 6,865,000人


国民全体が支払っている(自己負担)医療費は? 約10億8,000万円 (一人当たりだと 85.0円)

国民全体が購入している薬の金額は? 約30億3,000万円 (一人当たりだと 23.8円)

国民全体の医療費は? 約932億7,000万円 (一人当たりだと 730.1円)

介護福祉系では? 280,300人  
総合支援系では? 187,400人  
がん専では? 159,200人

看護福祉系では? 894,800人  
がん専では? 218,200人  
糖尿病では? 188,600人



■ 成人の平均野菜摂取量は? 295g

■ 成人の平均歩数は? 男性7,011歩 女性5,945歩

■ 歯磨きは? 2回以上みがく70.4%



■ 介護をしている人が介護・看護に費やす時間は? 49分


■ デイサービスの利用回数は? 258,135回

■ ホームヘルパーの利用回数は? 484,905回

■ 一人当たりの介護保険からの給付費は? 3,716円

■ 薬物事犯の逮捕者は? 1.64人

麻薬及び向精神薬取締法では? 1.64人  
痴心法では? 0.66人  
大麻取締法では? 7.83人  
覚せい剤取締法では? 30.7人



## 茨城県雇用関係主要指標

項目 年・月	新規求人数			新規求職申込件数			月間有効(月平均)		就職件数 全数	雇用保険 受給者 実人員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 若年者	うち 高齢者	求人全数	求職全数		
19年度月平均	13,633	3,776	9,730	10,299	4,731	1,914	37,453	38,772	3,234	9,490
20年度月平均	11,755	2,790	8,888	11,656	5,030	1,258	32,089	42,176	3,115	10,422
21年度月平均	9,406	2,028	7,301	13,517	5,528	1,582	23,122	57,443	3,380	17,086
21年 4月	9,848	2,005	7,758	18,433	7,252	2,690	25,207	59,937	3,368	16,346
5	8,052	1,568	6,397	13,219	5,381	1,587	22,614	59,931	2,906	19,504
6	9,210	1,781	7,314	13,979	5,765	1,535	22,139	60,929	3,314	20,349
7	9,242	1,974	7,214	13,180	5,434	1,438	21,764	60,609	3,363	20,398
8	8,595	1,865	6,650	11,816	4,938	1,289	21,519	59,108	2,968	19,748
9	9,793	2,232	7,472	13,110	5,394	1,351	22,851	57,898	3,500	18,594
10	10,256	2,446	7,755	14,116	5,554	1,646	23,803	58,197	3,686	17,199
11	8,774	2,187	6,509	11,148	4,565	1,273	23,106	55,877	3,416	16,199
12	8,305	1,779	6,467	9,823	3,824	1,197	21,956	51,965	2,998	15,108
22年 1月	9,846	2,127	7,635	14,113	5,792	1,660	22,412	52,728	3,023	14,423
2	10,020	2,196	7,775	13,470	5,646	1,513	24,137	54,021	3,352	13,634
3	10,928	2,181	8,661	15,802	6,786	1,808	25,951	58,115	4,669	13,529
22年 4月	10,185	2,207	7,901	17,369	6,744	2,807	24,383	60,510	4,002	12,687
5	9,214	2,089	7,042	13,287	5,448	1,559	23,722	59,105	3,379	13,406
6	9,956	2,449	7,404	13,686	5,590	1,535	24,505	57,813	3,901	13,949
7	10,532	2,688	7,710	12,307	5,030	1,524	24,722	55,242	3,797	13,661
8										
9										
10										
11										
12										
23年 1月										
2										
3										

項目 年・月	求人倍率(季調値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全国完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		実数 (万人)	失業率 (季調値・%)
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
19年度月平均	1.32	1.47	0.97	1.02	▲ 6.5	▲ 9.0	▲ 6.4	▲ 3.7	▲ 5.4	▲ 5.7	▲ 8.2	▲ 2.5	255	3.8
20年度月平均	1.01	1.08	0.76	0.77	▲ 12.8	▲ 15.6	13.7	11.7	▲ 3.0	▲ 3.8	11.6	8.3	275	4.1
21年度月平均	0.70	0.79	0.40	0.45	▲ 19.4	▲ 17.5	17.7	12.5	8.6	9.1	68.4	43.7	343	5.2
21年 4月	0.71	0.79	0.46	0.48	▲ 24.6	▲ 26.5	39.0	28.8	1.9	0.8	100.9	76.3	346	5.0
5	0.67	0.75	0.43	0.46	▲ 34.2	▲ 34.5	23.1	14.8	▲ 7.7	▲ 6.6	109.7	70.3	347	5.1
6	0.70	0.78	0.41	0.45	▲ 20.1	▲ 22.3	34.6	29.8	4.2	8.6	111.0	78.1	348	5.3
7	0.65	0.77	0.39	0.43	▲ 29.6	▲ 23.4	29.7	23.1	3.1	8.5	95.8	64.8	359	5.6
8	0.67	0.75	0.38	0.42	▲ 26.9	▲ 24.2	32.6	22.5	8.9	16.5	91.2	60.0	361	5.4
9	0.64	0.77	0.37	0.43	▲ 25.7	▲ 20.8	16.6	12.9	2.6	7.9	80.4	50.2	363	5.3
10	0.70	0.78	0.38	0.43	▲ 17.3	▲ 18.8	24.7	13.2	4.5	8.9	69.9	43.2	344	5.2
11	0.68	0.78	0.38	0.43	▲ 22.1	▲ 13.8	21.6	18.2	20.3	20.8	69.9	43.1	331	5.3
12	0.69	0.81	0.37	0.43	▲ 19.3	▲ 17.4	2.0	▲ 0.1	16.1	18.3	50.5	30.7	317	5.2
22年 1月	0.72	0.85	0.40	0.46	▲ 11.8	▲ 13.4	▲ 5.0	▲ 6.6	11.7	6.6	36.4	18.1	323	4.9
2	0.78	0.84	0.42	0.47	▲ 7.3	▲ 2.1	▲ 8.2	▲ 7.9	11.3	4.7	11.4	1.4	324	4.9
3	0.76	0.84	0.44	0.49	6.7	7.3	1.9	1.1	26.7	13.8	▲ 6.2	▲ 12.3	350	5.0
22年 4月	0.77	0.88	0.44	0.48	3.4	5.7	▲ 5.8	▲ 4.3	18.8	13.9	▲ 22.4	▲ 23.1	356	5.1
5	0.80	0.83	0.46	0.50	14.4	12.3	0.5	1.7	16.3	14.2	▲ 31.3	▲ 28.7	347	5.2
6	0.75	0.88	0.48	0.52	8.1	12.8	▲ 2.1	▲ 1.8	17.7	9.3	▲ 31.5	▲ 28.4	344	5.3
7	0.79	0.87	0.49	0.53	14.0	9.3	▲ 6.6	▲ 5.4	12.9	5.3	▲ 33.0	▲ 28.0	331	5.2
8														
9														
10														
11														
12														
23年 1月														
2														
3														

(注) 1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。  
 2. 新規求職申込件数のうち高齢者欄は、平成20年4月から「60歳以上のパートを含む常用」に対象を変更(20.3月までは、55歳以上のパートを除く常用)  
 3. ▲印は減少を示す。 4. 求人倍率と全国完全失業者については月平均。 5. 平成21年12月以前の季調値は季節調整値替えにより改訂されている。